



皆川てるお県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

市民の声を県政に

ふるさと鎌ヶ谷市の発展に日夜、心を砕いている皆川輝夫県議は、二月県議会で登壇し、一般質問を行いました。なんとか、商店街の賑わいを取り戻したいとの願いから、知事に積極的な支援を要望したほか、安全・安心な街づくりのために、道路改良や新京成線立体交差、大柏川調節池などの事業進捗状況について県当局に質問しました。県会議員三期目の総決算に打ち込んでいる皆川県議の一般質問を特集します。



県議会で登壇し、一般質問を行う皆川輝夫県議

県に積極的な支援要望

商店街に活気再び

二丁の多様化や郊外への大型店の進出などで来店客が減少し、厳しい経営状況にあることは認識しておりますが、このような環境の変化に対応するためには、常に顧客ニーズを踏まえた創意工夫が重要であると考えます。

そこで県では、商店街の経営者の方々が抱える、経営の効率化や集客力の向上など、経営課題を解決するための専門家を派遣し、具体的なアドバイスなどを行い、がんばる商店街の皆さんを支援しています。

皆川議員 県は、商店街の活性化に向けてどのような取り組みをされているのか。

知事 商店街の活性化に向けては、それぞれの店舗の魅力向上が大変重要ですが、あわせて、商店街が丸となつて自ら現状と課題を分析し、個性的で魅力ある計画を策定・実践することが重要と考えています。

これまで県では、「商い未来塾」を開催し、商店街を担う若手リーダーや後継者を養成してまいりましたが、

知事 商店街は、消費者

2月県議会一般質問

鎌ヶ谷市特集

自民党県議団を代表し質問

皆川県議は平成21年の6月県議会で、自由民主党の代表質問を行いました。党の政策や活動方針を基に、自由民主党千葉県議団を代表して県の施策を質す重要な役割で、成田新高速開通による北総線の利便性低下や運賃格差に懸念を表明、さらに、東京湾北部地震による本県の被害予測、後期高齢者医療制度問題などについて、当時の堂本知事らに質問しました。

この代表質問で、県は東京湾北部地震が発生した場合、避難者が145万人に上ると想定していることが明らかになりました。また、成田空港などに、交通手段を断たれて立ち往生する滞留者が数多く発生することが予想されています。

今後は、積極的に現地に向き、その土地の魅力や商店街の現状を踏まえた活性化のための計画づくりや、その実践的な助言・指導に努めてまいります。

また、計画づくりや計画に基づき実施する集客イベントなどの活性化事業に対しても、地元市町村と連携しながら助成を行うなど、計画策定から実践までを一貫して支援し、商店街の活性化に取り組んでまいります。

要望 皆川議員 専門家によるアドバイスという話があったが、実際のところ、制度自体があまり知られていないのが現状で、聞いたところでは、年間の利用者数は三十件程度

皆川輝夫県議 profile

- 略歴**
- 昭和27年1月 鎌ヶ谷市生まれ
市立東部小学校、私立市川学園中学・高等学校卒業
 - 昭和52年3月 青山学院大学院(教育学専攻)卒業
 - 平成11年4月 千葉県議会議員に初当選
 - 平成15年4月 千葉県議会議員に再選
 - 平成19年4月 千葉県議会議員に3選

- 現職**
- 千葉県議会商工労働委員会委員
 - 千葉県議会運営委員会委員
 - 自民党県連財務委員会副委員長
 - 学校法人皆川学園理事長(鎌ヶ谷ふじ幼稚園、ふじ第2幼稚園)
 - 社会福祉法人初富福祉会理事長(くぬぎ山保育園、りすのこ園)

県政や鎌ヶ谷市のご相談ご意見を聞かせてください



皆川てるお県議事務所

〒273-0137

鎌ヶ谷市道野辺本町1-4-34

TEL047(441)0057

FAX047(441)0867

E-mail t-minagawa@nifty.com

HPもご覧下さい。...

検索

ちば自民党

議員リスト

県議会議員

鎌ヶ谷市

安全・安心な街へ早期完成を要望

国道464栗野バイパス 新京成線連続立体交差 鎌ヶ谷大仏交差点改良 くぬぎ山交差点の改良

森田健作知事と
がっちり握手

栗野バイパス

皆川議員 鎌ヶ谷市は県
北西部の交通の要所になっ

ているが、一方で、交通量の増加による慢性的な渋滞や交通事故の多発などの問題が生じており、その対策が急務になっている。



こうした状況を踏まえて尋ねるが、まず、国道464号栗野バイパスの進捗状況と今後の見通しはどうか。

東武鎌ヶ谷駅—新鎌ヶ谷駅 賑わいある交流拠点に

皆川議員 鎌ヶ谷市では現在、市の中心市街地である新鎌ヶ谷駅より初富駅、東武鎌ヶ谷駅までの周辺地区を一体的に「賑わいのある交流拠点」として整備し、新しいまちづくりを進めようとしている。

しかしながら、国道464号栗野バイパスも新京成線の連続立体交差事業も、その進捗状況が思わしくないことから、市が行おうとしている一体的整備に支障が生じている状況。二つの事業の早期完成が望まれる。

交通の改善が必須



架け換えされた横断歩道橋

くぬぎ山交差点改良 来年度には完成へ

皆川議員 国道464号くぬぎ山交差点も交通渋滞が激しいが、積極的に事業が進められた結果、ずいぶん工事が進捗した。そこでもうかがうが、くぬぎ山交差点改良の進捗状況と今後の見通しはどうか。

県土整備部長 県では、歩行者の安全と交通の円滑化を図るため、右折レーンの設置や横断歩道橋の架け換えなどを進めてきました。これまでに、交差点改良

や歩道整備が概ね完了し、昨年七月には横断歩道橋も一箇所の昇降階段を残し、供用を図ったところです。今後とも、地元関係者の協力を得ながら、平成二十三年度の完成に向け、事業を推進してまいります。

皆川議員 国道464号くぬぎ山交差点から西側の新京成線くぬぎ山一号踏切までの歩道の拡幅を、早期に実施するよう要望する。

鎌ヶ谷大仏交差点

皆川議員 県道千葉鎌ヶ谷松戸線鎌ヶ谷大仏交差点改良の進捗状況と今後の見通しはどうか。

県土整備部長 鎌ヶ谷大仏交差点は、駅に近く歩行者や自転車も多いうえ、交差点形状が変則であることから、渋滞や交通事故が発生しています。

このため県では、歩行者の安全と交通の円滑化を図るため、右折レーンの設置や歩道の整備を進めているところです。

今年度末の進捗状況は、事業費ベースで約71%となる見込みです。

皆川議員 長年、夢と希望を抱いて取り組んでいたという事業であることから、一日も早い事業の完了を要望する。

用地7割を確保 試験施工を実施

通しはどうか。

大柏川第2調節池

皆川議員 大柏川第二調節池の整備状況と今後の見

県土整備部長 大柏川第二調節池については、平成十八年度より用地取得に着手し、予定面積十七・三畝のうち、平成二十二年十二月末で十一・七畝、約七割を取得しております。残る五・六畝についても、引き続き地元住民のご協力を得ながら進めてまいります。

皆川議員 試験施工の状況を節目節目で地元説明して頂きたい。また、上面利用について地元からも強い関心が見られており、早期にその利活用計画をとりまとめたいただきたい。

ふるさとと鎌ヶ谷の
明日を拓く

2月県議会 鎌ヶ谷市特集

皆川てるお

輝

夫

県議